

様式第4号(第5条関係)

令和6年4月2日

菊池市議会議長

水上 隆光 様

議員名 泉田米一朗

令和5年度政務活動費収支報告書

菊池市議会政務活動費の交付に関する条例第6条の規定により、次のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費 240,000 円

2 支出

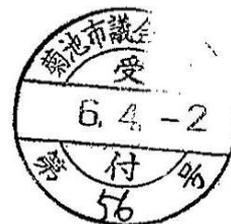
(単位 円)

項目	金額	備考
会議研修費		
調査研究費	108,000	薩摩町・和泊町 龍郷町視察研修
資料作成費		
資料購入費		
広報費	148,720	泉田通信(夏・冬)
広聴費		
人件費		
事務所費		
要請・陳情活動費		
合計	256,720	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残額 0

円(支出が収入を上回る場合は0を記入)



調査研究費 108,000円

領 収 証

2024年03月21日

泉田 栄一朗 様

金額	¥ 108,000 ※
----	-------------



但し 2024/03/26発 研修旅費として (消費税10% 9,818円)

上記の金額正に領収いたしました。  
Ref. No. 0000001625

熊本県知事登録旅行業第2-171号  
株式会社九州セブン観光バス  
登録番号 T1330001009626  
〒861-1351  
熊本県菊池市  
七城町砂田1497-1

担当者印

御注意

- 手書きのもの並びに金額を訂正したものは無効とします。
- 社用印、担当者印なきものは無効とします。

TEL:0968-25-5177  
FAX:0968-25-5513

志報費 148,720円.



領収証  
OFFICIAL RECEIPT

領収日 25年 7月 27日  
Date Received

RECEIVED from

泉田栄一郎 様

領収金額 AMOUNT RECEIVED	百万	千	円
	7	27	10.-

但し 泉田通信 2023年夏季号  
上記の金額を正に領収いたしました。

精算方法	
	現金
	小切手
✓	振込



マルチメディアプロデュース  
エムツーワークス  
代表者 吉丸正典  
〒861-2108 熊本市東区昭和町10-15-602  
TEL.(096)369-0875



●内訳

税抜金額 766,100.-  
消費税等(10%) 6,610.-

取扱責任者  
Authorized Officer

(ご注意) 領収金額を訂正したもの、取扱責任者の署名又は捺印の無いものは無効です。  
NOTE This receipt is not valid unless signed by the Authorized Officer.



領収証  
OFFICIAL RECEIPT

領収日 25年 12月 28日  
Date Received

RECEIVED from

泉田栄一郎 様

領収金額 AMOUNT RECEIVED	百万	千	円
	7	78,010	.-

但し 泉田通信作成  
上記の金額を正に領収いたしました。

精算方法	
	現金
	小切手
✓	振込



T2810470469622

マルチメディアプロデュース  
エムツーワークス  
代表者 吉丸正典  
〒861-2108 熊本市東区昭和町10-15-602  
TEL.(096)369-0875



●内訳

税抜金額 769,100.-  
消費税等(10%) 6,910.-

取扱責任者  
Authorized Officer

(ご注意) 領収金額を訂正したもの、取扱責任者の署名又は捺印の無いものは無効です。  
NOTE This receipt is not valid unless signed by the Authorized Officer.

# 研修報告書

菊池市議会  
議長 水上 隆光 様

菊池市議会

議員 泉田 栄一郎

件名 西郷隆盛、西郷菊次郎の足跡と龍郷町との交流について

出張地 さつま町・和泊町・龍郷町

出張期間 令和6年3月26日 ~ 令和6年3月29日

3/26日 | さつま町 中央公民館にて研修  
人 早崎 誠法 事務局長より 町の概要説明

西郷菊次郎の足跡について

宮之城歴史資料館で説明を受ける

菊次郎が晩年に金山鉱業館長を  
務めた永野金山胡麻目坑口や鉱業  
館の功績を確認 研修をする。

菊次郎は、父隆盛の考えをしっかりと  
受けつぎ、まちの発展にこつけんした。

その中に第1、教育(夜学校)創設

※ 菊次郎が使用していた金庫、現在も  
たいばに活用して、精神を受けついで  
いる。

※ 西郷家の祖先は、菊池一族であり、  
(菊池政隆)祖先発祥の地として、  
リーフレットで紹介してあった。

※ 金山工場跡地 研修

3/28

## 沖永良部島和泊町

西郷隆盛流刑の地、死を覚悟した  
ところである。

西郷隆盛は島民にすぐれた恩に  
かきいて、島民の子供達に教育を教える。

西郷南洲記念館では多くの資料  
を見学し、「島民は今でも西郷隆盛の  
思想教育を伝えているのかを学ぶ」

ここでも西郷隆盛の祖先は菊池一族  
であることを説明を受ける。

ここ沖永良部島で、西郷さんに教え  
受けた精神が、さまざまに役職につき  
島のために、日本国のために活役されて  
いる姿におどろきと、感動を感じた。

1. 和泊町では 前登志町町長

川畑副町長、地元議員 西郷南洲頭  
にお会いする。 幹会長、副会長

今後 菊池市と和泊町との交流を  
進めていきたい。

DATE/NO.

TITLE

3/29日 奄美大島 龍郷町

菊池市の友好都市「西郷隆盛」

愛加那との間に西郷菊次郎、菊草  
が生れた地である」

1. 武田町長、副町長、教育長、前田議長  
その他職員、議員の皆様は厚い  
おんげりを受け感激しました。

特に圓山議員には、島内の名所史跡、  
西郷隆盛・菊次郎の足跡を案内して  
いただいた。深く感謝しています。

## 2. 研修事項

① 菊池市の交流について

② 西郷隆盛・菊次郎・菊草足跡について

※ 現在おこなわれている子供達の交流  
をもっと深めていきたい。スポーツや  
民俗交流を菊池市と進めていきたい。

※ 龍郷町生涯学習センター（リウ）城之館 研修  
渡山教育長より挨拶いただき。又、  
里園館長より展示資料の説明を受ける。

菊次郎誕生の地に新しく西郷小浜公園  
として整備され、オープンしたばかりである。  
そこを見学、さらに愛加那の墓や彼女のゆかり  
地だった井戸等を見学。

龍郷の植物、蘇轍が枯れてきているとの  
報告を受け、私なりに自分の専門を紹介  
してアドバイスさせていただきました。  
早急な対策が必要であると感じた。

今回の研修を終え感じた事。

各研修先する町とも西郷隆盛の精神  
教育が生つき、町政に繁栄していると  
感じた。町民のお念のしる方々もしつかり  
と西郷さんの精神を紹介していただき、  
菊池市との縁を再び確認して、  
市の発展につなげていきたい。また  
この町とのさらなる交流を進め  
ていきたい。







がんばります! 安心安全で活力ある菊池市に!!

いずみ だ え い い ち ろ う

市議 会 信 泉田栄一郎 通



菊池市

令和6年春季発行

●住所/菊池市酒水町南田島1351

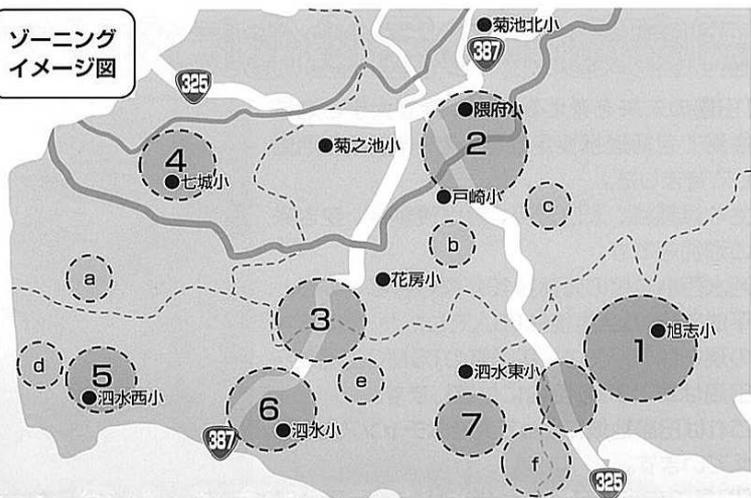
## 昨年、市議会でこんな事を質問しました!

### TSMCの進出による菊池市の観光・移住戦略について

Q

台湾半導体大手TSMCの進出による新たな需要を我が菊池市地域に呼び込むために、住環境施設等の対応を問う。

ゾーニングイメージ図



A

台湾半導体大手TSMCの進出を踏まえ、無秩序な開発を抑制し、バランスのとれたまちづくりを進めるため、市内を農業、宅地、商業、工業の用途別に分けて振興を図るゾーニングを設定。  
このゾーンごとに民間事業者の開発を重点的に誘導していく。

【補足】ゾーニングとは、土地を用途別に区分すること。ゾーンは、用途別に区分された個別の地域のことです。

- 宅地誘導ゾーン
- 商業誘導ゾーン
- 宅地促進ゾーン
- 工業誘導ゾーン(工業団地周辺及び農振農用地区域外)

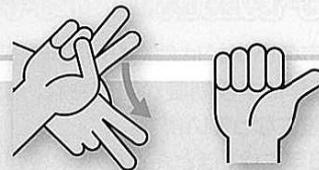
### 手話言語条例の制定について

Q

2016年に国連で手話言語法が採択された。つまり手話は、日本語や外国語等の音声言語と同等の言語として国際的に認知されている。これを市民に広く押し勧めるために、手話言語条例の制定を提言。

A

手話は聴覚障害がある人にとって大切なコミュニケーション手段。県や他市町村の状況も把握、精査しながら前向きに検討したい。



### 視覚障がい者のための「音声コード」の活用について

Q

「音声コード」とは、紙に印刷された情報をデジタル情報に変え、「切り欠き」のくぼみを指で触ると音声コードの場所がわかるというもの。そこで、視覚障がい者のために「音声コード」の活用を要望。

A

他市町村の状況を把握し、精査しながら検討したい。

※内閣府ホームページから→



### 外国人相談窓口の設置について

Q

菊池市に在住の外国人は1000人を越えている。市役所に外国人相談窓口の設置を要望。

A

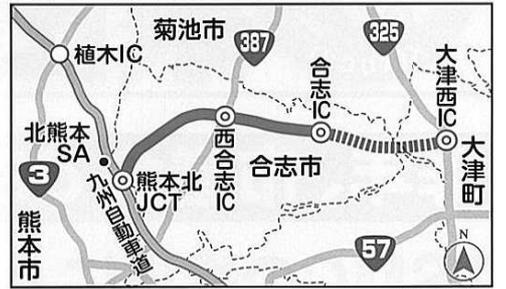
総合窓口の、外国人がわかりやすい案内表示をしていく。外国人相談窓口は今後の課題。推移を見ながら進めていく。

# 泉田栄一郎はこんな事に取り組んでいます!!

## TSMCの進出で中九州横断道路の「大津熊本道路」の建設が進行中!!

中九州横断道路「大津熊本道路」は、沿線地域の産業発展や地域活性化と、災害に強いネットワークの構築を目的とし、令和2年度から事業着手し、これまで調査設計・用地買収を進めてきましたが、今般工事に着手することとなりました。  
これにより、菊池市も観光振興による地域活性化や物流効率化による地域産業の活性化、災害時の高速ネットワークの構築など、これから取り組む課題が増えて参りました。

## 中九州横断道路大津熊本道路



■ 着工区間

## 田島地域の活性化に向けて開発が進んでいます。

「田島の未来を考える会」は、県立大学と地域住民で包括連携協定を結んで9年前から活動してきました。

主な課題は、人口減少、耕作放棄地、空き家の増加等です。

泗水西小学校の児童数10年間の推移をみると、平成26年の全生徒は83人でしたが、令和5年の現在は55人です。菊陽町のTSMC工場から田島は車で30分圏内に位置します。

これは田島地域にとって大きなチャンスととらえています。

「田島の未来を考える会」を中心に、区長さん、地域の代表の方々と話し合いを重ねています。



● 開発イメージ図

# 泉田栄一郎が今取り組んでいる事!!

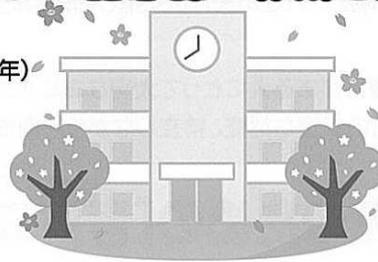
## 小学校創設150周年に向けた記念誌・デジタル記念誌の作成を提案しました。

菊池市の小学校は創立150周年を迎えます。

明治5年に学校制度が発布され、菊池市の多くの小学校が明治7年(1874年)の創設になっています。

令和6年には、ほとんどの小学校が150年の節目を迎えます。

この「歴史的節目の年」に向けて、郷土の歴史・文化を後世に残すための菊池市の取り組みについて質問しました。



私も、出身校の泗水西小学校の記念式典、記念誌の作成を全力で応援しています。

いずみだえいいちろう

### ● 泉田栄一郎プロフィール

- 昭和32年7月20日 菊池市生まれ ● 泗水西小、泗水中、鹿本高、東京農大卒
- 造園業・農業などに従事 ● 平成18年5月菊池市議会議員初当選 5期
- 党県組織局次長、菊池第一支部長

### ● 「市民相談」ほっとらいん

何でもお気軽にご相談ください。

☎ 090-9792-5537

LINE ID: eiichiro0720 E-mail: izumida\_green\_kikaku@ybb.ne.jp





がんばります! 安心安全で活力ある菊池市に!!

いずみ だ え い い ち ろ う

# 泉田栄一郎市議会議長



菊池市

令和5年夏季発行

●住所/菊池市酒水町南田島1351



## ごあいさつ

新型コロナウイルスが2類から5類に移行して初めての議会でした。また、熊本県内では線状降水帯による激しい雨で甚大な被害が出る中、菊池市は最小限の被害で済みましたが、今後もこのような異常気象による災害を注視し、十分に監視して参りたいと思います。

## 6月度議会でこんな事を質問しました!



### Q 台湾との交流について

私は、議員になった当初から台湾の交流を推進してきました。台湾宜蘭県で初代県知事をした、西郷隆盛の子、西郷菊次郎のルーツをたどると菊池市と深い縁があります。過去に3回、議員団、市民の代表が友好を重ねてきました。熊本にTSMCが進出するこの機会に今後の交流を具体的にどう考えているか問いました。



A 今までの交流を踏まえ、台湾宜蘭市との交流を進めていきたい。

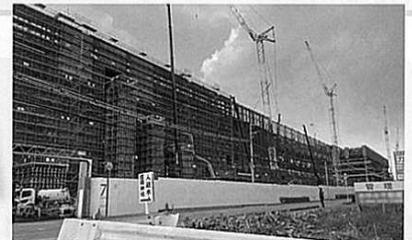
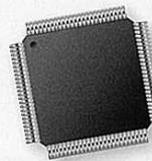
西郷菊次郎を縁にした5市(菊池市、龍郷町、さつま町、京都市、宜蘭市)が了解書による交流協定を結び、一歩前進した交流につなげていきたい。(今年度中の締結を目指す!)

### Q TSMCの進出による観光・移住戦略について

温泉や地域資源を活用したインバウンド対策。また、本市に呼び込むための住環境施設の概要及びソフト面を問いました。

A 大きく3つの対策を考えている。

- ①ゾーニング対策(新しく土地をインフラ整備して人を呼び込む)。
  - ②宅地開発補助(小さな規模の住宅地の道路整備補助金)。
  - ③土地バンク(売買の手助けをし、人口対策支援をする)。
- ソフト面では、子育て世帯移住支援事業の補助制度。

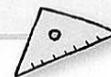


### Q 包括連携協定について

菊池市は、市のためになることを目的として様々な分野で民間企業や大学と連携協定を結んでいます。その結果を検証し、評価を行っていますか。今後の展望を市長に問いました。



A 現在、企業と大学関係で51件の協定を結んでいる。協定の中には、包括協定、連携協定、特別連携協定の3つがある。今後も、地域課題をこれらの連携によって活性化につなげていきたい。



# 泉田栄一郎はこんな事に取り組み実現しました!!

## 介護保険福祉用具購入・住宅改修の受領委任払いが実現しました!

今まで菊池市は、非課税世帯を対象に受領委任払いをしていましたが、委員会で「課税世帯でも一時的に全額払うのは負担が大きい」と訴え、全利用者対象に受領委任払いにするとの回答がありました。

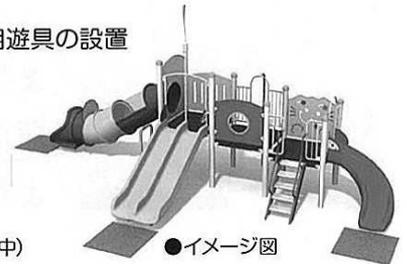


- 償還払いとは…利用者がいったん費用の全額を負担し、申請後に介護保険給付金分の7~9割を受け取る方法。
- 受領委任払いとは…利用者は費用の1~3割のみ事業者に支払い、残りは市が直接事業者を支払う方法。利用者の一時的な負担を軽減する制度。

## 憩いの森公園の児童遊具設置が決まりました!

憩いの森公園(泗水町富の原・2013年オープン)は当初、地域公園(多目的公園)なので、遊具は設置しないスタンスでした。現在、周辺環境も変わり人口増加地域であります。地元住民とともに2度の要望書を出し必要性を訴えてきたことが実現できました。

令和6年度に新たな幼児用遊具の設置を計画とのことです。



※設置は2024年度(現在市民からアンケート調査中)

●イメージ図

# 泉田栄一郎が今取り組んでいる事!!

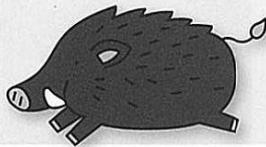
## 田島地域の活性化!

「田島の未来を考える会」は、県立大学と地域住民で包括連携協定を結んで9年前から活動してきました。主な課題は、人口減少、耕作放棄地、空き家の増加等です。泗水西小学校の児童数10年間の推移をみると、平成26年の全生徒は83人でしたが、令和5年の現在は55人です。菊陽町のTSMC工場から田島は車で30分圏内に位置します。これは田島地域にとって大きなチャンスととらえています。これからも地元の人たちの意見を聞き、田島の魅力を発信しながら呼び込みに全力をあげていきます。



## 鳥獣被害対策

近年、急増する野生動物による農作物被害の対策活動をしています。罾の国家資格を取得し、被害状況と対策に取り組んでいます。



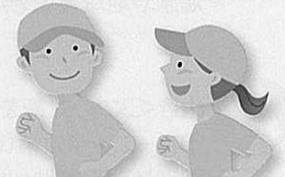
## 買い物支援

高齢者の見守りを兼ねた買い物支援については、引き続き取り組んでいきます。



## 健康づくり菊池を推進

- 1). アプリを活用した健康ポイント事業の推進
- 2). 生活習慣病予防の取り組みの強化・推進



いすみだえいいちろう

## ●泉田栄一郎プロフィール

- 昭和32年7月20日 菊池市生まれ ●泗水西小、泗水中、鹿本高、東京農大卒
- 造園業・農業などに従事 ●平成18年5月菊池市議会議員初当選 5期
- 党県組織局次長、菊池第一支部長

## ●「市民相談」ほっとらいん

何でもお気軽にご相談ください。

☎090-9792-5537

☎ LINE ID:eiichiro0720 E-mail:izumida\_green\_kikaku@ybb.ne.jp

